

# どげなかね

2019 **3** 月号

楽しくジルバ♪



特集 高齢者の**元気**は地域の**元気**

認知症ケアパス / 食育レシピ / 加納美術館だより / シリーズ人権 /  
たうんとびっくす / ジョーホーの森 / シバザクラの里がトリプル受賞



## 市長室だより

### 台北市訪問

1月下旬、中海・宍道湖・大山圏域市長会（安来・松江・出雲・米子・境港）の5人の市長と、圏域の商工会議所会頭および経済団体の皆さんと共に台湾を訪問しました。この圏域と台北市とが「交流促進覚書」を締結するにあたり、意見交換および関係強化を図る目的です。台北市は人口267.4万人で同国最大の都市圏の中心都市。その台北市長との会談をはじめ、イベントでのトップセールス、圏域のPRなども行いました。

2017年の国別訪日外国人数を見ると、台湾からの訪日者数は約460万人、全体の15.9%を占めています。中国・韓国に次いで3番目の国です。引き続き圏域のスケールメリットを生かしながら観光を含めた経済交流を活発にし、さらに関係を深めていきたいと考えています。

台北市内の商業施設を視察した時、ヤスキハガネ製の包丁や安来産地酒を見かけました。良いモノは海外にも受け入れられることを改めて実感しました。一方、お会いした台湾の皆さんは日本のことをよく知っており、現地の日本熱を肌で感じる事ができました。

安来市をはじめ中海・宍道湖・大山圏域には、他にも素晴らしい「モノ」や「コト」がたくさんあります。今後は、台湾をはじめ海外の皆さんにこの圏域を知ってもらい来ていただけるよう、また、圏域の特産が海外で流通するよう活発かつ深い交流を進めていきます。

## 市長短信



◀左から3番目が近藤市長、その左隣が台北市長。

# どげなかわ

2019 3 月号

も く じ

- 2 市長室だより
- 3 市政トピックス
- 4 特集：老人クラブ  
高齢者の**元気**は  
地域の**元気**
- 8 特集：認知症ケアパス
- 10 食育レシピ/加納美術館だより
- 11 人権を考える/市長会通信
- 12 たうんとぴっくす
- 14 健康の窓
- 15 新刊図書紹介
- 16 「ジョーホーの森」各種お知らせ
- きらり光る☆地域（裏表紙）

## 別刷 市民カレンダー

3月の行事/日曜日・祝日診療など

## 今月の表紙

### 相手を思いやる社交ダンス

赤江小学校の体育「表現運動」の授業（5-6年生69人）で初めて取り入れた社交ダンス。「ペアは信頼関係が大切」と講師の江田哲也さん（安来バルホール）からアドバイス。練習では恥ずかしそうにしていた児童たちは、音楽が流れると軽快なテンポで体を動かしていました。

撮影日/1月25日 場所/赤江小学校



## 市政トピックス 最近の主な動きを紹介します

8日、川上社長（左）ら関係者が2月8日、市長に受賞を報告しました。



名人として初の唄い初め会  
新年最初に安来節が響く「平成31年安来節唄い初め会」が1月10日に安来節演芸館で行われました。会場に集まったのは、安来節保存会（会長・近藤市長）会員など約380人。上位昇格者の免状授与や表彰に続き行われた昇格者による演奏と支部共演を楽しみました。  
この日は昨年、絃の名人に昇格した佐々木偉市さんが腕前を披露。佐々木さんは「名人になれたのは先生方のおかげ。これからも良い音色を奏でていきます」と話していました。

▲絃の演奏をする佐々木さん（右）。



えーひだカンパニー団体表彰  
住民主体の株式会社を組織し、地域づくりや産業振興、福祉事業などに取り組んでいる「えーひだカンパニー」が、ふるさとづくり大賞（総務大臣表彰）を受賞。活力ある地域社会づくりががんばっている団体などを表彰する制度で、安来市内では初受賞となりました。  
補助金に頼らない自立した取り組みが新たな地域づくりの提案となる点が評価。同社代表取締役の川上義則さんは「これからも地域に安心感を与える活動を進めたい」と話していました。

「なんでも鑑定団」を収録  
総合文化ホール「アルテピア」開館1周年記念事業として、「出張！なんでも鑑定団」の収録が1月20日に行われました。テレビ東京で放送されている鑑定バラエティ番組「開運！なんでも鑑定団」の人気コーナー。司会は松尾伴内さん、鑑定士は中島誠之助さんと安河内眞美さんが登場しました。  
応募総数150通以上の中から選ばれた出場者6人の鑑定額が発表される度に、満員となった会場から大きな歓声があがっていました。

▲一斉放水の様子。男性だけでなく女性団員も参加します。



一斉放水で決意新たに  
防火や消防活動への決意を新たにしようと「平成31年安来市消防出初式」を1月13日に行いました。  
参加した消防団員など約550人は、式典と通常点検を総合文化ホール「アルテピア」で行った後、安来港へ移動。ポンプ車46台による一斉放水を行いました。  
放水は一部で5色の色水を使用。港の空をカラフルに彩りながら高くそびえた水の柱は、団員の防火や防災の思いと意識の高さを表しているようでした。



放送予定日▼テレビ東京系…放送終了▼山陰放送…4月中

高齢者がいきいきと活動する「老人クラブ」は、60歳以上の人が自由に加入できる団体。健康、友愛、地域の助け合いなどを柱に活動をしています。近年、加入者が減少していますが、会員数が少なくなる中でも活発な活動をしている団体が多くあります。今月号の特集では、地域で活躍する老人クラブの活動を紹介します。



# 高齢者の 元気は 地域の元気

老人クラブ会員募集中

## 【子どもの登下校を安全に】

「ここは手を挙げて渡ろう」と横断歩道の前で声が響きます。通勤や通学で交通量が多くなる平日の朝と夕方。飯島クラブの皆さんは、時に大きな声を出して子どもたちの安全を守ります。

「飯島クラブでは、子どもの見守り運動をしています。子どもたちには安全に登下校してほしい」と話すのは、同クラブ会長の細木卓さん。10年以上、学校がある日はほとんど毎日、登下校の見守りを行っています。

交通指導員も務める細木さんは「子どもの安全を守る活動は生きがいになっています」と活動への思いを口にします。

細木さんをはじめ、このクラブで見守りをする皆さんは、自分の孫が小学生になるのを機に、活動を始めたと言います。

同クラブ副会長の細木武夫さんは「周りの危険を考えながら、約1kmの距離を朝と夕方2往復します。そうすると健康のため、良い運動になりますよ」とうれしそうに話します。「孫みたいな元気な子どもと関わるのはとても良いです。私が

教室や児童交流など  
さまざまな活動があります



▲水墨画教室。指導はクラブ内の会員が講師となっていて行います。教室が終わるとお茶会が開かれます。(水墨画クラブ)



▲陶芸教室。バケツリレーのように釜へ作品を運ぶ皆さん。指導役の先生がいるので初心者が安心して取り組みます。(陶竹斎クラブ)



▲南小学校の児童を対象にした「ふれあい森林教室」。記念植樹やシイタケの植菌体験などを行っています。(吉田寿会)



①



②



③

①横断歩道を渡るときは、旗を使って車に通行を知らせます。②見守り隊が車道側を歩きます。③活動中は見守り隊の帽子を被って、黄色い旗を持ちます。



細木卓会長

元気でいられるのはこの活動のおかげです」と笑みがこぼれます。この見守りが日課になり、活動の度に子どもとふれあうことで元気がもたらえていることが分かります。

子どもが元気である一方で、見守り隊には気をつけなければならぬ場面があります。「狭い道や横断歩道を渡るときなどは特に注意が必要です。子どもは話中に夢中になって周りに注意がいついていない場合があります。

子どもが元気でいられるのはこの活動のおかげです」と卓さんの言葉には力が入ります。

「車が止まってくれた時は必ずお礼をするように教えます。本当は、もつとゆつくり話をしながら歩きたいけれど、その余裕はありません」と責任感を持って取り組みます。

7年間見守りを続けている原田彰さんは「現在、このクラブでは5人程度で見守りをしています。もう少し見守り隊の人数がいると安心できる」と少し不安そうな顔を見せます。それでも、子どもの先頭を歩く姿からは、少ない人数でも思いをもつて取り組みを続けていることが伝わります。

地域の高齢者が、子どもを思うこうした活動が安全な登下校を支えています。

【地域の元気のため】

広瀬町比田で行われる3世代交流の軽スポーツ大会。この中のグラウンドゴルフ大会は、10年ほど前に比田中央寿会の山本善正（よしみ）会長の発案で始まりました。山本さんは60歳から同会に加入。現在まで、約10年間会長を務めています。

3世代交流活動を始めたのは、「地域のつながりが薄くなっていると感じ、それぞれの世代が一緒になって活動をする機会を持つことが必要だと思い、企画しました」と山本さんは振り返ります。

現在は、交流センターが主体となつて行う軽スポーツ大会は、各世代の人がバラバラになつてチームを組みます。こうすることで世代間の壁をなくし交流が深まります。「毎回、50人〜60人が参加されます。子どもとふれあうことで高齢者は元気をもらえます。高齢者が元気



山本善正会長



▲世代を問わず楽しめる軽スポーツ。地域の人々の元気な姿が見られます。

になると地域が元気になると感じます。この活動は皆さん喜んでおられますよ」と笑顔を見せる山本さん。子どもとの関わりを大切にしていることが伝わってきます。

同会では、3世代交流のほか、交流センターや学校の行事に参加し、小学生や専門学生との交流を行っています。比田小学校の児童とは、安来港でのゴズ釣りやとんどさんを行います。安来の自然を感じる経験や伝統文化を教えることは、子どもに学校の外で学びを与えることができます。

島根総合福祉専門学校の学生と行うのは、地元の人との交流授業での農業体験。田植えから収穫までを経験します。田んぼに入つて苗を植える作業や鎌を使った収穫の際には指導に力が入ると話す山本さん。「こうし

交流の楽しさと収穫の喜びを

西松井町にある「ふれあい農園」では、楽しそうな笑い声が広がっています。ここは、安来市老人クラブ連合会安来支部の会員27人で管理をしている農園です。

昨年からふれあい農園で作業をしている高木浩さんは現在、安来市老人クラブ連合会の副会長を務めています。

高木さんは「ここは体を使って作業ができるので良い健康づくりになります。また、自分の手で作業をして、その後、収穫という成果が現れるのでとても楽しい。生産活動の良さを感じることができます」と魅力を話します。

賑やかに活動するこの農園は、老人クラブの会員同士の交流の場となっています。

▶作業をする高木さん（右から2番目）と農園の皆さん。



◀冬場はモモ・ブドウの木のせん定をします。農園横には作業場があり、そこで研修会や昼食会をして交流を深めます。





▲高齢者宅を訪問する石川会長（中央）と会員の皆さん。

た活動の魅力は子どもたちの成長を見られるところです。子どもは地域の宝。一緒に活動して大切に守りたい」と思いを口にします。

老人クラブの活動を始めて25年以上が経ち、「娘からは体を心配され、辞めることを勧められます。しかし、子どもたちや地域の元気のために無理のない程度に動ける間は続けたいです」と力を込めます。

長年続ける活動の裏には、子どもや地域への熱い思いがありました。

**【この地域での暮らしを守る】**

伯太町赤屋の赤屋高齢者クラブでは、1人暮らしをしている高齢者などの訪問を行っている。こうした動きの背景にはある思いがあります。「1人暮らしになっても赤屋に住み続けたいと思う人の手伝いができれば」。こう語るのと同クラブの石川英夫会長。石川さんをはじめ、同クラブのメンバーは日常的に近所の高齢者に声かけを行っていました。そして、3年前に老人クラブとしてこの活動を始めることにしました。

赤屋地区のような山間部は、降雪や交通など、この地域ならではの困りごとが多いのが現状。それでも「お盆前の墓掃除や草刈り、時にはバス停までの送迎をしたこともあります。私たちの活動は、年をとっても赤屋に住みたいと思う人の大きな手助けになっているんじゃないかと思っています」と石川さんは自分たちの役割をうれしそうに教えてくれました。

同クラブ事務局長の板倉昭昭さんは、「小さな困りごとを相



▲赤屋高齢者クラブでは、年に1回、活動写真などを載せた文集「ふれあい」を発行しています。

談してもらえよう一言声をかけるだけでも続けることを大切にしています」と話します。一人で暮らすことに不安を感じている高齢者にとっては話をするだけでも安心感を与えられます。訪問先の人からは、「山奥の家まで話をしに来てもらえることはありがたい。元気が大丈夫」と感謝されると言います。

赤屋地区は平成29年2月に「あかやてごする会」が発足しました。これを機に「老人クラブだけの活動では限界があった。今後は、この会と一緒にやって高齢者の訪問を続けていきます」と石川さんは気持ちを新たにします。

グラウンドゴルフや手芸などの娯楽活動の他にも老人クラブは地域で活動をしています。人々に笑顔を届けるその活動には、地域を盛り上げる元気な高齢者の姿があります。

市老人クラブ連合会は、各支部で地域の特色を生かし、地域に根ざした取り組みを展開しています。

安来市は、高齢化率が35%を超え、市民の3人に1人が65歳以上という状況です。市は平成30年3月に、「第7期安来市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定しました。計画の中で老人クラブは、地域共生社会の実現に向け、社会参加と生きがいづくりに大切な活動であると位置づけています。

高齢者の皆さんが元気に活躍されることこそが、地域社会を支える大きな力になると考えています。



福祉課 高木課長

問い合わせ

安来市老人クラブ連合会事務局（ふれあいプラザ内） ☎ 28・6477

右が「安来市認知症ケアパス」、左が今回発行した市民版。

# 認知症は みんなでは 支えま す



**安来市認知症ケアパスの市民版を作成。**

問い合わせ：介護保険課 (☎ 0854-23-3290)

2025年には65歳以上の5人に1人が発症すると言われる認知症。介護する家族や本人で抱え込むことが多くなりがちです。安来市では、あらゆる場面で家族や本人を支える仕組みを構築しています。認知症で困ったり不安だったりするときはお気軽に相談ください。

## 誰もがなり得る認知症

間もなく「平成」が終わり、新しい元号が決まります。この平成時代は、高齢化社会の課題と共に歩んできました。国は、平成元年（89年）に高齢者対策の強化目的でゴールドプランを策定、また、平成12年（00年）に介護保険制度を開始しました。最近では、急増する認知症への対策のため、平成27年（15年）に新オレンジプランを策定しています。

日本は世界でもっとも早いスピードで高齢化が進んでいます。このため認知症になる人が急激に増えています。厚生労働省の推計によると、2025年には65歳以上の5人に1人、約700万人が認知症になると見込まれています。誰にでも起こり得るのが認知症です。

一方で、認知症の本人のみでなく、その介護する人への対応が急務です。とくに認知症の場合、目が離せなくなり、介護が大きな負担になります。そし



介護保険課 小川課長

て、家族の中で抱え込んでしまうことが多くなりがちです。また、認知症の増加に反比例しているのが、日本の家族構成です。かつては3世代・2世代同居世帯が多かったのが、今は夫婦のみの世帯や単身世帯が多くなりつつあります。その結果、老々介護など、さらに大きな負担を強いられる場合は少なくありません。

## 認知症ケアパスを策定

「家族が孤立しないことをいちばんに考えていかなければなりません」と話すのは、介護保険課の小川課長。「認知症の人を家族のみで介護しようとすることは、大きな負担です。さらに、介護中心の生活となり社会





**高校で認知症サポーター研修を実施**  
平成28年度から安来高校と情報科学高校で定期的に認知症サポーター講座を開催しています。安来市認知症疾患医療センターから講師が派遣されています。

から孤立しがちです」と課題を指摘します。  
市では関係機関と連携しながら予防や相談をはじめ、認知症の症状（初期～中期～後期）に応じたサービスを提供しています。あらゆる場面で本人や家族を適切に支える仕組みをケアパスと言います。平成27年に「安来市版の認知症ケアパス（※）」を策定し、介護事業所や医療関係者でサービス制度や情報を共有しています。  
小川課長は「ケアパスは本人や介護する家族が、自分だけで抱え込まず、また、関係機関が様々な場面で支えるという安心

感を持つていただくために策定しています」と、その目的を明かします。

また、「できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けていただきたいと考えています。このためには、その人に合った各サービスを受けることが大事です。ケアパスは、あらゆる場面で必要なサービスや受けることのできるサービスなどを図式化し、イメージしやすいようにしています」ともう一つの意図を話します。

予防からはじまり、認知症の容態の変化に応じて切れ目なく、そのときにもっともふさわしいサービスを受けることができるよう整理されているのが認知症ケアパスです。

※安来市認知症ケアパスは平成31年度に改訂予定です。

### 市民版の認知症ケアパスを作成

市では今年度、市民版の「認知症ケアパス・認知症チェックリスト版」（市民版ケアパス）を作成しました。市役所や介護事業所などで希望者にお配りしていきます。

この市民版には「認知症チェックリスト」を掲載しています。認知症は早期発見・早期

診断が大切です。また、誰にでもなり得る病気です。65歳以上

の人は一度、チェックしてみてください。



安来市地域包括支援センター（安来市認知症対策推進会議委員）  
足立 卓久  
センター長

この市民版ケアパスは、「認知症の人にやさしい安来づくり」を目指して発行しました。これは、本人や家族が、なじみある住みなれた地域で、安心して暮らし続けることができるためのメッセージです。

当センターへの認知症に関する相談は急増しています。平成28年度は166件だったのが、29年度は323件と倍増しています。今年度はさらに増加し、3・6倍のペースで増えています。こういった状況から、市民の皆さん向けのケアパスを作成・発行しました。

**住みなれた安来で安心して暮らし続けることができるためのメッセージです**

特徴は「認知症チェックリスト」を掲載していることです。症状の疑いのある人は自尊心があり、自ら認めたくない気持ちがあります。また、家族から言われるとなおさらです。このリストで、自分はどうな状態なのか、自身で把握する一つの目安として活用いただきたいと思います。

また、認知症で困った時のさまざまな支援内容を掲載しています。本人や家族の方々が安心して暮らし続けていただくための情報です。認知症に関するガイドブックとして役立てていただきたいと思います。





シヨウガに含まれる酵素が牛肉の消化をうながしてくれます。

(材料)	(4人分)
ゴボウ	150g
牛肉(切り落とし)	200g
シヨウガ	25g
ごま油	大さじ1
さとう	大さじ1
酒	1/2カップ
しょうゆ	大さじ1と1/2

【作り方】

- ① ゴボウは皮をよく洗い、笹がきにする。シヨウガは、皮をむいてせん切りにする。
- ② 牛肉は、2cm幅に切る。
- ③ 厚手の鍋にごま油、シヨウガを入れ、中火にかけて香りがたつまで炒める。
- ④ ②を加えて炒め、八分目ぐらいに火が通ったら、ゴボウを加えて炒める。
- ⑤ さとうを加え、照りがでるまで炒め、酒を加えて10～15分ほど煮る。
- ⑥ あくを除き、しょうゆを加え、1分ほど混ぜながら煮る。

シヨウガは血行を良くし、体を温める効果から風邪や冷え性により食品として知られています。

ゴボウと牛肉の佃煮風

201 Kcal

塩分 1.1g

※一人分あたり



▲細田和子「ジャンボと仲間達」

展示中の巨大版画「キッズゲルニカ」に代えて「ジャンボと仲間達」が登場します。子どもたちが学校で飼っていた巨大にわとりジャンボの物語は、かつてさねとうあきら・長谷川知子さんによって絵本になり話題となりました。

4月8日まで開催中です。

▼ワークシヨップのお知らせ

3月3日(日)、10時から約4時間かけて、粘土で土筆をつくります。指導は創作粘土作家・内田規子さん。展示中の土筆の作り方を学びながら、オリジナルの作品を作ります。



「木材工芸作家細田育宏+染色作家細田和子 愛しき島根」

3月6日(水)から一部作品を入れ替えます

安来市加納美術館だより 電話3610880



川喜多半泥子「国々の寿」

名碗を愉しむ会を再開

冬の間お休みをいただいていた名碗会を再開します。3月17日(日)、茶室「如水庵」で「梅の花茶会」を開きます。

解説を聞きながら企画展を観た後、名碗に触れていただき、ゆったりとお茶を愉しんでいただきます。参加費は一人2500円。詳しくは美術館へ。

▼作家と作品を語る会

3月10日(日)午後、染色家細田和子さんがご主人の育宏さんとご自身の作品について語ります。ふるさとを愛おしむ思いに触れてみませんか。

このほか、3月21日(木)はギャラリートーク、31日(日)は対話型鑑賞会を開きます。いずれも13時30分～15時。要入館料。

定員10人、参加費1000円、事前予約が必ず要です。



◀内田規子「土筆」



シリーズ：人権を考える②

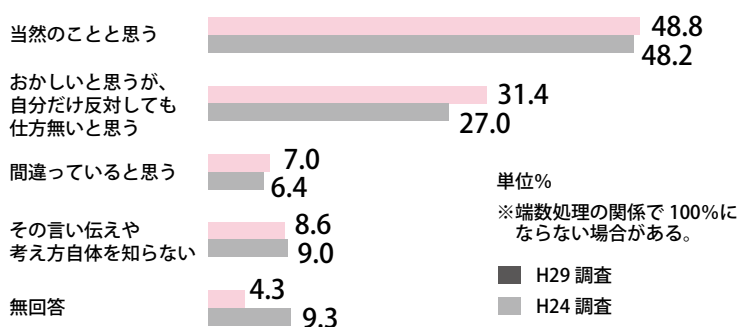
=人権尊重社会の実現をめざして=

## 根拠のない迷信や慣習は、 偏見や差別につながります

前回に続き、『安来市人権に関する市民意識調査』の結果をお伝えします。今回は、風習・慣習に関する意識についてです。(詳しくは市のホームページで確認いただけます。)

▲平成31年カレンダー。「友引」「大安」「仏滅」など暦に書き込まれている六曜は、江戸時代に広まった日の吉凶についての迷信のこトです。

### 「葬儀は『友引』の日を避ける」についてあなたはどのように思いますか？



⇒「当然のことと思う」「仕方がない」を合わせると、5年前調査と変わらず8割以上の人、六曜を肯定的に答えていました。

【解説】明治政府は、「六曜は根拠のない迷信である」とし、また、戦後には当時の文部省で六曜等の迷信をなくすことが取組まれました。

合理的根拠のない迷信を信じ事実無根の風評を受け入れる態度は、人に対して偏見をもって見たり差別したりすることにつながりかねません。

市では人権啓発の一環として出前講座を実施しています。DVD試聴や体験型の研修で、皆さんの身近な問題について考えてみませんか。詳しくは人権施策推進課(☎23-3095)へ。



■「中国横断新幹線」の整備計画路線への格上げを目指し、設立準備会を開催しました

昨年10月29日、「(仮称)「中国横断新幹線(伯備新幹線) 中海・宍道湖・大山圏域整備推進会議」設立準備会」の設立総会を開催しました。圏域市長会を構成する5つの市の市長が設立発起人となり、準備会の設立と今年度の事業計画などを確認しました。

今後は、同新幹線の基本計画路線から整備計画路線への格上げを目指し、圏域が一体となった幅広い活動の足がかりを確保する取り組みを進めます。

山陰  
まんなか  
共和国

中海・宍道湖  
・大山圏域

## 市長会 通信⑨

線から整備計画路線への格上げを目指し、圏域が一体となった幅広い活動の足がかりを確保する取り組みを進めます。

問い合わせ：圏域市長会事務局(☎0852-5515056)



清水寺紅葉館を取  
材するプロガー

▼この他の取り組み

▼京阪神JRキャラバン

関西方面からの誘客を図るため、神戸駅など京阪神地区の主要駅において、圏域の観光PRを行いました(12/4・5)

▼圏域インバウンド対策事業

フランスからプロガーを招待し、圏域の観光資源を巡った後、WEBやSNSでその魅力を情報発信しました(12/8・10)

■「中国横断新幹線」の整備計画路線への格上げを目指し、設立準備会を開催しました

昨年12月2日、伝統芸能の伝承と活用の気運を広めることを目的に伝統芸能祭を開催しました。圏域5市から6団体が出演し、多くの来場者に圏域の伝統芸能の魅力を存分に披露しました。

出演団体名(出演順) ▼安来市・安来節保存会 ▼米子市・米子がいな太鼓保存会 ▼出雲市・見々久神楽保存者会 ▼米子市・和田荒神こども太鼓 ▼松江市・佐陀神能保存会 ▼境港市・境さんこ節保存会

■「中国横断新幹線」の整備計画路線への格上げを目指し、設立準備会を開催しました

昨年10月29日、「(仮称)「中国横断新幹線(伯備新幹線) 中海・宍道湖・大山圏域整備推進会議」設立準備会」の設立総会を開催しました。圏域市長会を構成する5つの市の市長が設立発起人となり、準備会の設立と今年度の事業計画などを確認しました。

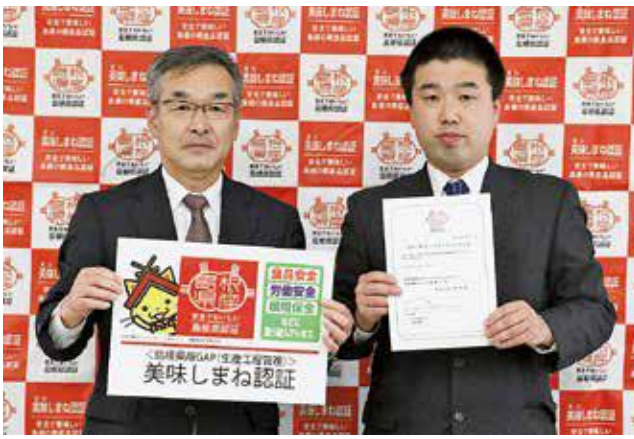
今後は、同新幹線の基本計画路線から整備計画路線への格上げを目指し、圏域が一体となった幅広い活動の足がかりを確保する取り組みを進めます。



# だん とぴっくす



まちの話題や出来事を紹介します



▲県松江家畜衛生部矢田部長（左）と榎所長。

## おい 安来の和牛が美味しまね認証

安全な農林水産物を消費者に届けることで、信頼の確保と販売の拡大につなげることを目的とする県の美味しまね認証制度。この程、島根県農業協同組合やすぎ地区本部肥育センターの和牛が認証を取得しました。同センターでは、認証取得に向け、昨年からは衛生面での管理強化やホームページで消費者へ情報提供をするなどの取り組みを行ってきました。

同センターの榎伸也所長は「安心安全の意識を高めて、安来の牛が評価してもらえるよう今後も努力していきたいです」と話していました。



コミュニケーション能力を伸ばしたいと赤江小学校では、体育の授業で社交ダンスを採用。相手を思いやるダンスは皆を笑顔にしています（1月25日）

今月の一枚



▲三重塔に向けて放水訓練を行う清水自衛消防団。

## 文化財を守れ！清水寺で訓練

多くの文化財がある古刹清水寺で1月25日、清水自衛消防団が放水訓練を行いました。同消防団は寺や旅館、店舗関係者で組織。副団長の青山欣司さんは「定期的にポンプなどを点検していますが、今後は点検頻度を増やすなど、いざというときにスムーズに消火ができるようにしていきたい」と話していました。

法隆寺の火災を機に1月26日は文化財防火デーに制定。空気が乾燥するこの時期に市内でも関係者が集まり、訓練や防火設備の点検を行っています。

### 記事の画像をフェイスブックで紹介



このマークの記事は、トピックの関連写真を「安来市公式フェイスブック (FB)」で公開しています。

取材では何十枚もの写真を撮りますが、記事に使用するのは1～2枚です。FBでは、紙面で紹介できなかった写真を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

右のQRコードは「安来市公式FB」のトップページを表示することができます。



※広報やすぎ2月号11ページの記事で、表彰を受けた団体を赤江 Jr. ブラスバンドとしていましたが、正しくは「やすぎ Jr. ブラスバンド」です。お詫びして訂正します。



◀身近な素材で高さ約10cmのひな人形を作りました。

## 身近な素材でひな人形づくり

1月13日に市立図書館でひとあし早いミニひな人形作り体験が行われ、親子など約30人が参加しました。指導するのは創作人形作家佐伯彩里さん(飯生町)。端切れや百円ショップの商品などで用意した約30個の部品を組み合わせて、高さ約10cmのひな人形を作っていきます。

お母さんと参加した渡部優花さん(小学2年生)は「着物をきれいに重ねるのが難しかったです。下地が見えないよう髪が広がるように気を付けました。自分の机に飾りたい」と話してくれました。

## 先輩から仕事のアドバイス

今春、就職する高校生を対象にした就職内定者合同研修が2月1日、学習訓練センターで開催されました。2校から59人が参加。ビジネスマナーや安来市の地域学などを学びました。

一年前に就職した先輩社員2人からは、就職して困ったこと、オフの過ごし方、ミスを恐れずに仕事をするなど、<sup>はやと</sup>実際の経験をもとにアドバイス。安来高校の本池隼飛さんは「与えられた仕事に責任を感じながら取り組まなければならないことが分かりました」と話してくれました。



◀先輩からの発表を聞く参加者。

## 安来駅出迎え隊が豆まき

日頃からの利用客に感謝の思いを伝え、福をもたらそうと2月3日、観光交流プラザで「節分まつり」が行われました。豆まきは「青空朝市だんだん」の開催500回と「安来駅どじょう掬い出迎え隊」の結成1周年を祝って企画。どじょうすくい衣装で出迎え隊が来場者に豆菓子を配りました。

安来市観光協会の飯橋一春会長は「最近、外国人をはじめ、プラザの利用者は増えています。今後もこのような催しで多くの人に利用してもらいたい」と話していました。



▲豆菓子をまくどじょう掬い出迎え隊の皆さん。



▲ハチマキと前掛けを付けて本格的に行いました。

## 銭太鼓を世界に広める

島根県や日本の文化をブラジルで受け継ぐため、イベントや交流会を行っている在ブラジル島根県人会。同会青年部員の2人が安来市を訪れ、1月17日・18日・21日に安来中央交流センターで銭太鼓体験を行いました。

来市したのは、クニタケ・ビニシウス・ハルオさんとシノハラ・レチシア・ミユキさん。安来節家元四代目の渡部お糸さんから銭太鼓の動作やリズムを習い、基礎から応用までを身につけました。

ハルオさんは「ブラジルに帰って習ったことを伝えていきたい」と話していました。



安来市健康推進会議の活動を紹介します

## 「健康」づくりは 「地域」ぐるみで

■問い合わせ いきいき健康課 ☎ 23-3220

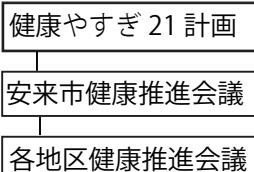
### 各地区にある健康づくり組織

市民の皆さんがいつまでも地域でいきいきと暮らすことができるよう、市では計画「健康やすぎ21（第3次安来市健康増進計画・第2次食育推進計画）」を策定しています。この取り組みの中心となる活動の一つに、「健康づくりを支援する地域ぐるみの活動」があります。

安来市では関係機関・団体が構成する「安来市健康推進会議」を立ち上げています。この会議では、約30団体の代表を通じて市民の皆さんの意見を反映させながら、協働の健康づくりを進めています。また、市内24地区交流センター単位でも「地区健康推進会議」を組織しており、健康講座や運動教室など、活発な健康づくり活動が地域ぐるみで取り組まれています。（右図参照）

安来市のようにきめ細かな健康づくりの組織があるのは県内で珍しく、他市町村から注目されています。

【組織図】



- ▼飯梨地区健康づくり推進協議会▼赤江地区健康会議▼島田地区健康推進会議▼荒島地区健康推進協議会▼社日地区体育協会健康事業部▼宇賀荘地区健康を楽しむ会▼吉田地区健康会議▼大塚地区健康推進会議▼能義地区健康推進会議▼十神地区健康推進会議▼広瀬地区健康推進会議▼菅原地区すこやか会▼下山佐地区健康を守る会▼はつらつ健康布部21▼宇波地区健康を守る会▼比田すこやか21▼東比田地区健康を守る会▼西谷すこやか会▼山佐地区健康を守る会▼ファイトたわら▼安田地区健康会議▼母里地区さわやか健康会議▼いきいき井尻健康会▼赤屋地区健康会議

### 地域ぐるみで健康に取り組みます

健康への第一歩は定期健診を受けることです。しかし、受診率は横ばい傾向。このため、市・地区健康推進会議では平成30年度の重点テーマの一つに「健康受診率の向上」を掲げました。受診率の高い地区の取り組みを参考にしたり、他地区との情報交換を行った

りしています。また、住民同士が呼びかけ合って受診率向上を目指す取り組みも進んでいます。

この「安来市健康推進会議」について詳しいことは、市健康推進会議事務局（安来市いきいき健康課内 電話23-3220）へ問い合わせください。

▼「はつらつ健康布部21」が開いているウエルビクス教室。



▶週2回、セラバンドを使った筋力づくりの運動などに取り組んでいます。ゆったりとしたBGM（音楽）に合わせて体を動かしていきます。



# 新刊図書紹介

# New Books Introduction

図書館司書が選んだ注目の新刊を紹介します。

## 『「20円」で世界をつなぐ仕事』 ～想いと頭脳で稼ぐ新しい働き方～

「社会起業家」と言われる新しい働き方があります。開発途上国の飢餓解消等に取り組んでいます。社会貢献活動をビジネスとして挑戦し、社会を変えようという取り組みです。(山)



編者 小暮真久  
発行 ダイヤモンド社

## 「ペットと暮らす掃除術 まいにち彩スタイル」

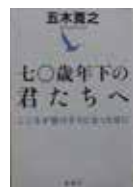
「犬や猫などの毛で掃除が大変!」と掃除でお悩みではありませんか? 杉本彩さんが日常的に行っている掃除術やペットの口臭予防、健康に役立つペットご飯のレシピを紹介した一冊です。(中)



著者 杉本彩  
出版社 徳間書店

## 「七〇歳年下の君たちへ」

87歳の小説家・五木寛之が超エリート高校・灘校の生徒たちに生きていく上でのピンチをいかに克服するかを説いた講義録。10代の悩み多き少年たちの質問に、丁寧に答えた姿を伝えます。(川)



著者 五木寛之  
出版社 新潮社

## 「青山に在り」

幕末の川越藩。筆頭家老の父から息子への言葉、「家青山に在り、道自づから尊し」。激動の時代、運命の非情に屈することなく、覚悟を持って己が信じた道を尊く生きる人々の姿に心揺さぶられます。(田)



著者 篠綾子  
出版社 KADOKAWA

## 「クジラのおなかから プラスチック」

昨年、大手コーヒーチェーンがプラスチックストローをなくすと発表し話題に。どうして今、プラスチックゴミを減らす動きがあるのでしょうか。世の中の動きの背景にある理由を本書が丁寧に教えてくれます。(須)



著者 保坂直紀  
出版社 旬報社

## 「母の家がごみ屋敷」

近親者の死による生活意欲の衰え、老化による体力低下、認知症などで身の回りのことが出来なくなるセルフネグレクト(自己放任)。その背景と現状、行政の取り組みや課題を紹介した1冊。(根)



著者 工藤哲  
発行所 毎日新聞出版

## その他 新刊図書

NEW

- ・ 経費で落ちる領収書大全 石渡晃子
- ・ 原発ゼロ、やればできる 小泉純一郎
- ・ ねこはまいにちいそがしい ジョー・ウィリアムソン
- ・ 二十四節気テーブルコレクション 優しい食卓
- ・ 野菜がおいしく育つ肥料の与え方 学研プラス
- ・ 地面師 森功
- ・ 姫君の賦 玉岡かおる
- ・ 本と鍵の季節 米澤穂信
- ・ ゆかいな床井くん 戸森しるこ
- ・ 逆説の日本史 24巻 井沢元彦
- ・ 私に付け足されるもの 長嶋有

## お問い合わせ

安来市立図書館…Tel 22-2574  
ひろせ図書室…Tel 32-4455  
はくた図書室…Tel 37-0050

## その他の新着図書情報は

安来 図書館情報 検索

## 「雑誌天国」によろこそ

### 雑誌コーナーのヒミツ

- ・ 市立図書館(市内3館)では、市内56の地元企業・団体から合計71タイトルの一般市販雑誌を毎号、寄贈していただいています。
- ・ 市購入分と併せると県内市立図書館では、最も多くの雑誌を揃えています。
- ・ ビジネスや旅行、健康などのすぐに役立つ最新の情報が豊富にあり、大変喜ばれています。

### 2月から新しく入ることになった雑誌

- 月刊「卓球王国」  
初心者から上級者まで楽しめる専門情報誌
- 月刊「近代盆栽」  
創刊25周年の「KINBON」の名で世界で通用する総合誌

当館の特色の1つである「雑誌コーナー」をぜひ見に来てください。





## 行政

### 永久選挙人名簿の登録と閲覧

選挙管理委員会では、3カ月に一回永久選挙人名簿に新たな登録（定時登録）を行っております。今回は3月1日に次の人を対象に登録します。事前に申し出をすれば、登録内容を閲覧することができます。

**登録される人** 平成13年3月2日までに生まれた人で、平成30年12月1日までに住民登録を済ませ、引き続き3カ月以上安来市に居住している人。

**閲覧期間** 3月2日(土)〜随時(原則、閉庁日を除く)

**閲覧時間** 8時30分〜17時

**閲覧場所** 選挙管理委員会(安来市)

☎選挙管理委員会事務局  
Tel 23-3135

**スプレー缶・ガスライターを埋立ごみに変更します**

**対象物** スプレー缶(エアゾール缶)・ガスライター  
※カセットコンロ用ガスボンベ、殺虫剤のスプレー缶、消臭スプレーの缶、ライター用ガス缶、化粧品用品のスプレー缶など

**分別区分**  
(変更後) 埋立ごみ  
(変更前) 金属ごみ

**変更時期** 4月1日から

**注意事項** 缶への穴あけをやめること。中身を使い切ることを。

**ごみの出し方** 埋立ごみの収集日にスプレー缶とガスライターを別袋に入れてから分別収集指定袋に入れて出してください。

☎環境政策課  
Tel 23-3100

### 安来市地球温暖化対策地域協議会委員(第6期)を募集します

地域の地球温暖化対策について協議会の一員として活動していただける人を募集します。

**対象** 市内に在住する20歳以上の人で地域における地球温暖化対策に熱意をもって取り組むことができる人

**募集期間** 2月20日(水)〜3月11日(月)まで

**募集人数** 7人

**任期** 2年(平成31年4月1日〜平成33年3月31日)

**主な活動** 年4回の協議会、環境イベント運営など

※詳しくは、環境政策課までお問い合わせください。

☎環境政策課  
Tel 23-3098

### 就業相談会(移動ナースバンク)

看護職の求人・求職相談、看護情報の提供を行います。

**日時・場所** 3月20日(水)14時〜15時30分、ハローワーク松江(松江市向島町)

☎島根県ナースセンター

### 小学校・中学校に入学されるお子さんへ医療費受給資格証を送付します

4月から小中学校の新1年生になるお子さんが現在、使用している子ども医療費受給資格証の有効期限は、平成31年3月31日までです。新しい受給資格証は3月下旬に郵送でお届けします。

今回送付する受給資格証は元号改正のため、有効期限を平成32年3月31日としています。次回の更新は平成32年4月1日となります。

また、その他の子ども医療対象者は、有効期限に関わらず平成32年4月1日に一斉更新を行う予定です。

対象	有効期限	次回更新日
小中学校新1年生(今回送付するもの)	平成32年3月31日	平成32年4月1日
その他	お持ちの受給資格証に記載のとおり	平成32年4月1日

☎保険年金課 Tel 23-3120

Tel 0852-278510

**ミドル・シニア／レディス／求職者のための企業面接会**

**日時** 3月19日(火)14時〜16時

**場所** くにびきメッセ小ホール(松江市学園南)

**内容** 企業プレゼンテーションおよび自由面接会(服装自由)

**参加費** 無料

**申込締切** 3月12日(火)

☎就職サポートセンター 島根ミドル・シニア／レディス仕事センター 松江  
Tel 0852-616111



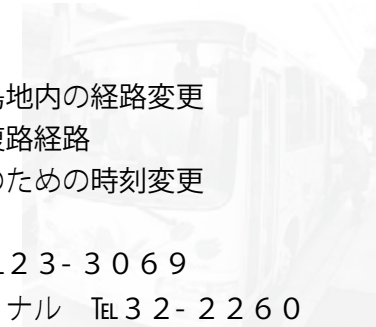
## イエローバスのダイヤを改正します

3月16日よりダイヤ改正を行います。  
新しいダイヤ表を3月上旬より安来・広瀬・伯太の各庁舎や各交流センター、安来駅の観光案内所等に配布します。また広報やすぎ4月号と一緒に各家庭に配布します。

### 主な改正点

- 買い物バスの荒島地内の経路変更
- アルテピア線の復路経路
- JRの乗り継ぎのための時刻変更

地域振興課 Tel 23-3069  
広瀬バスターミナル Tel 32-2260



**中海自然再生協議会 (第7期) の公募委員を募集します**

**対象** 協議会の会議(年2、3回程度)に出席し、討議に参加できる人または団体に募集期間 3月1日(金)～3月31日(日)まで

**任期** 2年(平成31年4月1日～平成33年3月31日)

**主な活動** 自然再生推進法に基づき中海自然再生事業の実施状況の確認と討議、適切な助言や提言の実施など

**応募方法** 電子メール、ファックスまたは郵送に限ります。メールの場合、件名を「協議会応募申込」として、氏名、年齢、性別、所属、住所、連絡先、中海について関心を持っている事項を記載し、事務局までお申し込み下さい。

**申請認定NPO法人自然再生センター**  
Tel 0852-21-4882  
FAX 0852-61-0900

## 新町駐車場 定期使用者を募集します

安来町(新町)の市営駐車場の使用者を募集します。

**所在地** 安来町1961番地1

**駐車区画数** 40区画

**使用料** 月額4000円(税別)

**契約期間** 平成31年4月1日～平成32年3月31日

**申込期限** 3月8日(金) (申込多数の場合は抽選)

**申請** 商工観光課  
Tel 23-3104



## マイナンバーカード 休日交付&申請窓口を開設します

**日時** 3月3日(日)・10日(日) 9時～12時

**場所** 市民課(安来市)

**●休日交付窓口**

**対象** マイナンバーカードの申請を行い、市民課から「交付通知書」(はがき)が届いている人

※「交付通知書」に記載されている期限を過ぎた人の受け取りもできません

**受け取りに必要なもの**

▽市民課から届いた交付通知書(はがき)   ▽通知カード(お持ちの人のみ)   ▽本人確認書類(顔写真つきもののは1点、顔写真のないものは2点)

**その他**   ▽15歳未満の人は法定代理人が同行してください   ▽法定代理人も本人確認書類が必要です   ▽原則本人にのみ交付します

▽交付通知書または通知カードを紛失した場合は、事前に市民課までお問い合わせください。

**●申請窓口**

**対象** マイナンバーカードの申請をしていない人

**申請に必要なもの** 本人確認書類(免許証・保険証等)

**その他**   ▽写真は窓口で撮影します   ▽発行は無料

**●市民課**  
Tel 23-3092

**春季全国火災予防運動**

3月1日から7日までの期間、春季全国火災予防運動が実施されます。

今年の統一標語は、「忘れてない サイフにスマホに火の確認」です。

この時期は空気が乾燥し、火災が発生しやすいうえに、火を使用する機会が多くなります。

火の取り扱いには十分注意し、火の用心を心掛けましょう。

**●火災予防習字コンクール 作品展示**

市内の小学生から「火災予防習字」を募集しました。すべての作品を展示します。

**日時** 2月28日(木)～3月11日(月) 9時～17時

**場所** 総合文化ホール「アルテピア」

(初日の展示は10時から。最終日の展示は16時まで。火曜日休館)

**消防本部予防課**  
Tel 23-3426

**労働相談会を  
開催します(無料)**

島根県労働委員会では、島根労働局、島根県社会保険労務士会などと共催で、相談会を実施します。「パワハラ・セクハラ」「突然の解雇」「賃金不払」など、職場のトラブルを解決するお手伝いをします。

**日時** 3月3日(日)9時～13時

**場所** 斐川文化会館(出雲市斐川町莊原)

**その他** ▽労働者、事業主どちらからの相談も受け付けます ▽事前予約者優先ですが、当日受け付けもします ▽直接、会場にお越しください ▽秘密は厳守します

**問** 島根県労働委員会事務局  
Tel 0852-22-5450



**つかもつ資格!  
めざせ正社員!**

島根県では、公共職業訓練の訓練生を募集しています。

この訓練では、県内の専門学校等に入学して、2年間一般学生と同じクラスで学び、国家資格を取得して正社員就職を目指します。

雇用保険受給資格者は、雇用保険が在学中に需給できません。また、受給資格のない人でも要件を満たせば他の給付金が受給できます。

入学にはハローワークでの手続きが必要となります。求職申込中のハローワークに早めにご相談ください。

**募集訓練コース** 介護福祉士、保育士、自動車整備士、美容・美容師、IT技術者養成コースなど、計19コース

**訓練生対象者** 求職中または非正規雇用の人等で、ハローワークに求職申込中の

**募集締切** 3月6日(水)  
**入校検定日** 3月11日(月)～3月18日(月)の間で別途指定する日

**問** 島根県雇用政策課  
Tel 0852-22-5304

**「スポーツ安全保険」に加入しませんか**

(受け付けは3月1日(金)から)

**対象** スポーツ、文化・ボランティア・地域活動を行う4人以上の団体(グループ)

**対象となる事故** 団体活動中の事故(往復中を含む)

**保険期間** 4月1日～平成32年3月31日

加入区分・掛け金・補償額(下表の他にも加入区分があります)

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金(1人当たり)	損害保険金額			賠償責任保険(限度額)	
				死亡	後遺障害(最高)	入院(日額) 通院(日額)		
子ども(中学生以下)	スポーツ活動、文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円 1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし身体賠償は 一人1億円	
大人(高校生以上)	スポーツ活動、指導・審判	64歳以下 ※1	C	1,850円	2,000万円	3,000万円		4,000円 1,500円
		65歳以上 ※1	B	1,200円	600万円	900万円		1,800円 1,000円
	文化・ボランティア・地域活動、団体員の送迎、応援、準備、片付け	A2 ※2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円 1,500円		

※1 平成31年4月1日と掛け金の支払い手続きを行う日のいずれか遅い日の満年齢を基準とします。

※2 A2区分には65歳以上の人も加入できます。

●スポーツ安全協会のホームページ (<http://www.sportsanzen.org>) で、インターネットでの加入受け付けも行っています。詳しくは、同ホームページをご覧ください。

**申問** スポーツ安全協会島根県支部 Tel 0852-21-5388

### 3月は「自死対策強化月間」

#### こころの健康づくり講演会

**日時** 3月19日(火) 18時30～20時  
**場所** 安来中央 3階講義室  
**内容** 「こころに寄り添う  
 ～自死を防ぐために～」  
**講師** 安来第一病院精神科部長  
 山本大介先生

**参加費** 無料

**申込締切** 3月12日(火)

当日参加も可能ですが、事前申込にご協力ください。

☎いきいき健康課 TEL 23-3220

#### 第10回

#### 「しまね自死遺族フォーラム」in 松江 ～この悲痛はもう私たちだけでいい～

**日時** 3月2日(土) 13時～16時  
**場所** 島根県民会館大会議室 (松江市殿町)  
**内容** ▽佐藤力弁護士 (島根県自死総合対策  
 連絡協議会委員) による講演 ▽ミニコンサ  
 ート ▽ギター弾き語り (木下徹さん)  
 ▽遺族の体験談 ▽フロアとの意見交換

**参加費** 無料

☎しまね分かち合いの会・虹 桑原  
TEL 090-4692-5960

#### 島根県農業協同組合 安来市役所出張所の 公金取扱時間を 変更します

4月1日(月)から次のとお  
り変更します

#### 取扱時間

(変更後) 8時30分～17時  
 (変更前) 8時30分～17時  
 15分

※15時～17時は窓口(現金) 公金収納のみの取り扱い  
 15分です。口座振替での収納  
 は15時までです。  
 ☎島根県農業協同組合

安来市役所出張所  
TEL 23-0072

#### 安来市糖尿病管理 協議会20周年記念 式典・講演会

糖尿病対策を進めるため  
 に、平成10年に市の関係団  
 体とともに設立された同協  
 議会は、今年で20周年を迎  
 えます。

この機会に糖尿病につい  
 てより理解を深め、健康的  
 な生活をおくるための講演  
 会を行います。多数の参加

お待ちしています。  
**日時** 3月10日(日) 9時30分  
 ～12時  
**場所** 総合文化ホール「ア  
 ルテピア」小ホール

**内容** ▽10時～10時30分、  
記念式典 ▽10時30分～12  
時、特別講演「健康と自立  
維持のための地域型ウエル  
ビクスの勧め」(講師：朝  
日大学保健医療学部健康ス  
ポーツ学科長 竹島伸生先  
生)

▽9時30分～10時、糖尿病  
 予防啓発コーナー(血管年  
 生)

齢測定、骨密度測定など)  
**その他** 講演会への参加は  
 事前申し込みが必要です。  
 ☎いきいき健康課  
 TEL 23-3220

#### 歯科衛生士応援セミ ナー「今、あなたの力 が必要ですよ」

**日時** 3月10日(日) 10時～12  
 時30分  
**場所** 島根県歯科医師会館  
 (松江市南田町)

**対象** 歯科衛生士(現役お  
 よび休職中の人)、歯科衛  
 生士養成校学生、歯科医師、  
 高校生

**内容** ▽講演「変わりはじ  
 めた歯科衛生士の社会的役  
 割」講師：東京医科歯科  
 大学 大学院医歯学総合研  
 究科 戸田花奈子さん

▽体験報告 社会福祉法人  
 梅寿会「ますだ」ハイッ歯  
 科衛生士 神代さつきさ  
 ん、多田歯科医院歯科衛生  
 士 竹内菜津子さん ▽パ  
 ネルディスプレイ

**申込方法** 所定の申込用紙  
 にてファックスで島根県歯  
 科医師会までお申し込みく  
 ださい。メール、電話での

申し込みもできます。  
**申込締切** 3月5日(火)  
**その他** ▽参加費無料 ▽  
 無料託児サービスあり(事  
 前にお申し込みください)  
 ☎島根県歯科医師会事務局  
 TEL 0852-24-2725



#### 妊活講演会「赤ちゃん の夢を追って」

ミオ・ファティリティ・  
 クリニックの見尾保幸先生  
 を講師に迎え、講演会を開  
 催します。

**日時** 3月24日(日) 14時～16  
 時(13時30分開場)

**場所** 総合文化ホール「ア  
 ルテピア」小ホール  
**参加費** 無料

**定員** 200人  
**その他** 講演会後、無料妊  
 活相談会(6組限定。市内  
 にお住まいの人が優先)を  
 実施します。なお、講演会  
 相談会ともに、事前に申し  
 込みが必要です。

☎定住推進課  
 TEL 23-3178  
 FAX 23-3061



## 安来の風景写真をオープンデータで世界に発信しよう!

安来市内に出かけ、魅力ある風景を撮影し、オープンデータとしてインターネットに公開します。自由にダウンロードして活用できる環境にしておくことで、インターネットサイトやSNS、著書、雑誌などでの利用が期待され、安来の魅力向上や地域の活性化が期待できます。

**日時** 3月17日(日)  
9時～17時

**場所** 寛のくら(安来町1691番地)および市内

**参加費** 無料(昼食代は自己負担)

**持ち物** ご愛用のカメラ、スマホをご持参ください。

**申込締切** 3月12日(火)



申請 政策秘書課 Tel 23-3060

## クルーズ講演in米子 「気軽に楽しむ クルーズ旅行」

クルーズ旅行に対して

「高級で高額の花」「何週間も仕事を休めない」といったイメージをお持ちの人は多いと思います。しかし、実際は比較的リーズナブルなものや、短い日数で出かけるられるものなど幅広いクルーズ商品があります。

この講演会の講師は、テレビ番組「マッコの知らない世界」に3度出演し大反響を呼んだ人気クルーズラ

イター・上田寿美子さん。

クルーズ旅行の魅力を分かりやすく紹介していただきます。

講演会のほか、山陰発着クルーズ旅行商品の紹介やクルーズグッズが当たるお楽しみ抽選会もあります。ぜひお越しください。

**日時** 3月9日(土)13時30分～15時30分

**場所** 米子ワシントンホテルプラザ2階らん(米子市明治町)

**定員** 200人(先着順・要申込)

**参加費** 無料

**申込方法** 次の事項を記載の上、メール・ファックス・郵送で申し込みください。

- ①代表者氏名 ②参加人数③住所 ④電話番号
- ⑤メールアドレスまたはファックス番号

※件名に『クルーズ講演会参加申込』と記載してください。

**申込締切** 3月6日(水)必着(ただし定員になり次第締め切ります。お早めに申し込みください。)

申請 境港クルーズ客船環境

づくり会議事務局(境港管理組合内)  
Tel 0859-42-3706

FAX 0859-42-3735

Eメール sakai-port@pref.tottori.lg.jp

集中受講で上達!

## スイミングスクール 安来「春の水泳教室」

水の楽しさいっぱい。5日間連続受講で、めきめき上達しよう。

**日時** 3月25日(月)～29日(金)  
(5日間) 9時15分～10時15分

**対象** 3歳～小・中学生

**定員** 50人(先着順)

**参加料** 4960円(会員は4420円)

**申込受付** 2月27日(水)11時からスイミングスクールにて受け付けを開始します

**その他** ▽参加料を添えてお申し込みください ▽電話・ファックス・メールでの申し込み、予約などは受け付けていません。あらかじめご了承ください。

申請 安来市民プール(スイミングスクール安来)

Tel 22-0848

## 保健

### BCG接種

**日時** 3月13日(水)13時15分～13時45分(受付時間)

**場所** 健

**対象** 平成30年9月生まれのお子さん。

**持ち物** 母子健康手帳、予防接種予診票。

申請 子ども未来課  
Tel 23-3222

### 栄養相談

(無料・要予約)

食生活や健診結果など、管理栄養士が専門的なアドバイスを行います。どなたでも参加できます。

**日時・場所** ▽3月12日(火)9時30分～16時、安来中央

申請 いきいき健康課  
Tel 23-3220



### 乳幼児健診

※時間は受付時間です。

#### ●4か月児健診

**日時・場所** 3月7日(木)13時〜13時45分、**健**  
**対象** 平成30年10月生まれのお子さん。

**持ち物** 母子健康手帳、アンケート。

**●9か月児健診**  
**日時・場所** 3月6日(水)13時〜13時45分、**健**  
**対象** 平成30年5月生まれのお子さん。

**持ち物** 母子健康手帳。  
※4か月健診の日程で案内することがありますのでご了承ください。

**●1歳6か月児健診**  
**日時・場所** 3月14日(木)9時〜9時45分、**健**  
**対象** 平成29年8月生まれのお子さん。

**持ち物** 母子健康手帳、アンケート、仕上げ用歯ブラシ。

**●3歳児健診**  
**日時・場所** 3月14日(木)13時〜13時45分、**健**  
**対象** 平成27年12月生まれのお子さん。

**持ち物** 母子健康手帳、アンケート、子ども用・仕上げ用歯ブラシ。

げ用歯ブラシ、当日朝に採取した尿。  
**問**子ども未来課  
Tel 23・3222

#### 妊婦歯科検診

**日時** 3月3日(日)  
**受付時間** 9時30分〜11時30分  
**場所** **健**  
**内容** 歯科検診、歯科相談、ブラッシング指導  
**対象** 11月〜1月に母子健康手帳の交付を受けられた人

**持ち物** 母子健康手帳、妊婦歯科検診票、妊婦歯科検診予約票、妊婦歯科検診アンケート、歯ブラシ  
**問**子ども未来課  
Tel 23・3222

**講座・教室**

**やすぎファミリィ サポートセンター**  
**「親子ふれあい遊び」**  
親子で楽しみながら体幹を鍛えてみましょう！  
どなたでもご参加できますので、気軽に申し込みください。

**離乳食教室(要申込)**  
**日時** 3月19日(火) 15時〜16時  
6カ月児：9時45分〜10時  
▽7〜8カ月児：13時30分〜13時45分(受付時間)  
**場所** **健**  
**申込期限** 3月15日(金)  
**持ち物** 母子健康手帳、冊子「離乳食の進め方」(4か月児健診時に配布)、参加費100円、おてふき。  
**問**子ども未来課  
Tel 23・3222

**安来市学習訓練センター主催の教室**  
いずれも同センターを会場に開催します。  
**●パソコンなんでも相談日**

パソコンの操作方法を自由に何度でも教えてもらう日です。パソコンの不具合・修理は対応していません。  
**日時** 3月4日(月)・11日(月)10時〜12時  
**受講料** 500円。  
**その他** ▽パソコン・プリンター・デジカメの持込可  
▽申込不要 ▽インターネットは当センターのパソコンのみ利用できます。  
**●パソコン個人指導**  
分からないことがマンツーマンで集中的に学べ、自分のペースで進めることができます。待ち時間もなく有効に時間を使えます。(1回2時間)  
**受講料** 1回3000円。  
**その他** ▽受講日時は事前にご相談ください ▽パソコン、デジカメなど持込可  
**●パソコングループ講習**  
職場や趣味の仲間等と楽しく学びませんか。  
**内容** ワード・エクセルなどの12時間コース。  
**受講料** 各講座一人5000円(テキスト代別途)  
**その他** 日時、人数、講習

内容は要相談  
**●パソコン教室**  
**日時** 3月25日(月)〜28日(木)9時30分〜12時30分  
**受講料** 5000円(テキスト代別途1000円)  
**その他** ▽定員15人 ▽要申込 ▽パソコンの持込不要  
**●庭木剪定入門教室**  
自宅のお庭を気軽に手入れしてみませんか。  
訓練センターの樹木を使い、専門家が基礎からわかりやすく指導します。  
**日時** 3月18日(月)13時〜16時  
**場所** 安来市学習訓練センター  
**受講料** 500円  
**持ち物** 剪定はさみ、のこぎり、防寒具、雨具、筆記用具  
**その他** ▽要申込 ▽定員30人  
**問**安来市学習訓練センター  
Tel 23・1750

パソコンの操作方法を自由に何度でも教えてもらう日です。パソコンの不具合・修理は対応していません。  
**日時** 3月4日(月)・11日(月)10時〜12時  
**受講料** 500円。  
**その他** ▽パソコン・プリンター・デジカメの持込可  
▽申込不要 ▽インターネットは当センターのパソコンのみ利用できます。  
**●パソコン個人指導**  
分からないことがマンツーマンで集中的に学べ、自分のペースで進めることができます。待ち時間もなく有効に時間を使えます。(1回2時間)  
**受講料** 1回3000円。  
**その他** ▽受講日時は事前にご相談ください ▽パソコン、デジカメなど持込可  
**●パソコングループ講習**  
職場や趣味の仲間等と楽しく学びませんか。  
**内容** ワード・エクセルなどの12時間コース。  
**受講料** 各講座一人5000円(テキスト代別途)  
**その他** 日時、人数、講習

内容は要相談  
**●パソコン教室**  
**日時** 3月25日(月)〜28日(木)9時30分〜12時30分  
**受講料** 5000円(テキスト代別途1000円)  
**その他** ▽定員15人 ▽要申込 ▽パソコンの持込不要  
**●庭木剪定入門教室**  
自宅のお庭を気軽に手入れしてみませんか。  
訓練センターの樹木を使い、専門家が基礎からわかりやすく指導します。  
**日時** 3月18日(月)13時〜16時  
**場所** 安来市学習訓練センター  
**受講料** 500円  
**持ち物** 剪定はさみ、のこぎり、防寒具、雨具、筆記用具  
**その他** ▽要申込 ▽定員30人  
**問**安来市学習訓練センター  
Tel 23・1750

内容は要相談  
**●パソコン教室**  
**日時** 3月25日(月)〜28日(木)9時30分〜12時30分  
**受講料** 5000円(テキスト代別途1000円)  
**その他** ▽定員15人 ▽要申込 ▽パソコンの持込不要  
**●庭木剪定入門教室**  
自宅のお庭を気軽に手入れしてみませんか。  
訓練センターの樹木を使い、専門家が基礎からわかりやすく指導します。  
**日時** 3月18日(月)13時〜16時  
**場所** 安来市学習訓練センター  
**受講料** 500円  
**持ち物** 剪定はさみ、のこぎり、防寒具、雨具、筆記用具  
**その他** ▽要申込 ▽定員30人  
**問**安来市学習訓練センター  
Tel 23・1750

内容は要相談  
**●パソコン教室**  
**日時** 3月25日(月)〜28日(木)9時30分〜12時30分  
**受講料** 5000円(テキスト代別途1000円)  
**その他** ▽定員15人 ▽要申込 ▽パソコンの持込不要  
**●庭木剪定入門教室**  
自宅のお庭を気軽に手入れしてみませんか。  
訓練センターの樹木を使い、専門家が基礎からわかりやすく指導します。  
**日時** 3月18日(月)13時〜16時  
**場所** 安来市学習訓練センター  
**受講料** 500円  
**持ち物** 剪定はさみ、のこぎり、防寒具、雨具、筆記用具  
**その他** ▽要申込 ▽定員30人  
**問**安来市学習訓練センター  
Tel 23・1750

内容は要相談  
**●パソコン教室**  
**日時** 3月25日(月)〜28日(木)9時30分〜12時30分  
**受講料** 5000円(テキスト代別途1000円)  
**その他** ▽定員15人 ▽要申込 ▽パソコンの持込不要  
**●庭木剪定入門教室**  
自宅のお庭を気軽に手入れしてみませんか。  
訓練センターの樹木を使い、専門家が基礎からわかりやすく指導します。  
**日時** 3月18日(月)13時〜16時  
**場所** 安来市学習訓練センター  
**受講料** 500円  
**持ち物** 剪定はさみ、のこぎり、防寒具、雨具、筆記用具  
**その他** ▽要申込 ▽定員30人  
**問**安来市学習訓練センター  
Tel 23・1750

内容は要相談  
**●パソコン教室**  
**日時** 3月25日(月)〜28日(木)9時30分〜12時30分  
**受講料** 5000円(テキスト代別途1000円)  
**その他** ▽定員15人 ▽要申込 ▽パソコンの持込不要  
**●庭木剪定入門教室**  
自宅のお庭を気軽に手入れしてみませんか。  
訓練センターの樹木を使い、専門家が基礎からわかりやすく指導します。  
**日時** 3月18日(月)13時〜16時  
**場所** 安来市学習訓練センター  
**受講料** 500円  
**持ち物** 剪定はさみ、のこぎり、防寒具、雨具、筆記用具  
**その他** ▽要申込 ▽定員30人  
**問**安来市学習訓練センター  
Tel 23・1750



## 歴史資料館企画展 ～出雲国の鋳物師～

広瀬町宇波で室町時代から現代まで活躍した鋳物師について、市内のお寺などに伝わる鋳物資料や写真、古文書などを通して紹介します。

**日時** 4月1日(月)～9月23日(月)祝  
**場所** 安来市立歴史資料館  
2階企画展示コーナー

**問** 安来市立  
歴史資料館  
Tel 3 2-2767



## 子育て支援センター

●乳幼児期のおやつクッキング (要申込、託児あり)

乳幼児期の子どものおやつについて栄養士がお話しします。また、実際に簡単に作れて栄養がいっぱいのおやつと一緒に作って味わってみましょう。

概ね1歳前後のお子さん向けの内容になります。  
**日時** 3月11日(月)10時30分～12時

**場所** ⑤  
**持ち物** エプロン、三角巾、マスク

●親子で楽しくミュージック・ケア (要申込)

音楽に合わせて体を揺らしたり、音を鳴らしたり、

大きな布バルーンを使ったりして、親子で一緒に音を感しましょう。  
**日時** 3月27日(水)10時30分～12時

**場所** ⑤  
●子ども未来課  
Tel 23・3222

## 相談

### 司法書士無料法律相談

【電話相談】  
Tel 0852・60・9211

●司法書士総合相談センター

**相談内容** 不動産の売買、名義変更、お金の貸し借り、ローン返済、悪質商法、会

社の登記、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理など

**相談日時** 毎週(月)木12時～15時

●相続・遺言相談センター  
**相談日時** 毎週(火)12時～15時

### 【面接相談】

**日時・場所** 3月16日(土)13時～17時、朝日公民館(松江市東朝日町)

**その他** ▼予約優先(予約は月・火・木曜日の12時～15時) ▼秘密厳守

●司法書士会総合相談センター  
Tel 0852・60・9211

### 心の健康相談

(無料・要申込)  
心の病気や悩み、飲酒問題、もの忘れなどに関する相談に応じます。

**日時・場所** 3月7日(木)・13日(水)・14日(木)・19日(火)13時30分～15時30分、松江保健所(14日(木)は安来中央)

**その他** 前日までに要予約(14日(木)は12日(火)までに要予約)

●松江保健所

Tel 0852・23・1316  
・福祉課 Tel 23・3216

### 各種定期相談は市民カレンダーでご確認ください

相談時間・お問い合わせ先は、次のとおりです。

### 行政相談

▼9時～12時  
▼総務省島根行政監視行政相談センター  
Tel 0852・21・3630

### 生活相談

▼9時～16時  
▼社会福祉協議会  
Tel 23・1855

### 消費者問題弁護士相談

▼9時～12時  
▼人権施策推進課  
Tel 23・3068

### 特設人権相談所

▼9時30分～12時  
▼人権施策推進課  
Tel 23・3095

### しまね東部若者サポートステーション

**出張相談(要予約)**  
▼13時～16時  
▼サポステ松江  
Tel 0120・33・7710

### 縁結び相談

「はぴ交流サロン」  
▼10時～12時  
▼定住推進課  
Tel 23・3179

## イベント

甘くておいしい!!  
やさぎのいちご祭り  
2019

出荷の最盛期を迎えるブランド「やさぎのいちご」のお祭りです。関連イベントや生いちご、いちごスイーツの販売もあります。家族連れでお出かけください。

**日時** 3月2日(土)・3日(日)9時～15時

**場所** 道の駅あらエッサ

**内容**  
▼3月2日(土)・・・開催セレモニー、やさぎのいちごを利用した商品試食、いちご(生果)プレゼント

▼3月3日(日)・・・いちご試食PR、いちごクイズ、やさぎのいちごを利用した商品が当たるガラポン抽選会など

●農林振興課 Tel 23・3331

庁舎  
地域センター

交流センター  
伯太保健センター

安来市健康福祉センター  
(広瀬保健センター)

申し込み先  
問い合わせ

### 市民感謝事業

## 朗読劇と歌 「金子みすゞ最期の写真館」 作・早坂 暁

日時 3月17日(日)

開場 13時～  
開演 13時30分～  
終演 15時10分(予定)

入場無料

場所 安来節演芸館

出演者 小野山千鶴、磯村由紀子、  
周昂(二胡演奏)、石栗昌彦

安来節演芸館 竹中  
Tel 28-9500

**安来高校吹奏楽部  
第35回定期演奏会**  
今年もアルテピアでの定期演奏会を行います。  
平成最後の年にちなみ、平成のヒット曲をたくさん演奏します！  
楽しんでいただけるよう精一杯頑張りますのでぜひお越しください。  
日時 3月24日(日)17時～  
(開場16時30分)  
場所 総合文化ホール「アルテピア」大ホール  
曲目 2019年度全日本吹奏楽コンクール課題曲、ボヘミアン・ラプソディー、

平成ヒットメドレーなど  
入場無料です。  
安来高校・広島  
Tel 22-2840



## 安来ウインド オーケストラ 第15回定期演奏会

年齢を問わず多くの皆さんに聴いて楽しんでいただきたいです。母子室も用意しています。ぜひお出かけください。入場無料。

日時 3月17日(日)14時～  
(開場13時30分)

場所 総合文化ホール「アルテピア」大ホール  
安来ウインドオーケストラ 片寄  
Tel 090-7371-6632

## 雲南市創作市民演劇 第9弾「KIRIN」新説・ 山中鹿介

時は戦乱の世。強大な毛利氏に居城・月山富田城を奪われながらも、主君である尼子氏とともに12年にわたって抵抗した山陰の麒麟児・山中鹿介。その不屈の半生とこの国を大きく動かした戦国時代のクライマックスを描く。

脚本・演出 亀尾佳宏(島根県立三刀屋高校掛合分校教諭)  
公演日時 3月23日(土)18

時 3月24日(日)11時～、15時

場所 雲南市木次経済文化会館チエリヴァホール

チケット料金 一般

2000円(当日2500円)

▽大学・高校生

1000円(当日1500円)

▽4歳～中学生

500円(当日700円)

▽3歳以下入場不可

※総合文化ホール「アルテピア」、安来市観光協会

でお買い求めください。

その他 日時指定・全席

自由・税込み 障がい者

手帳保持者には割引がございます(半額・要事前申込)

▽無料託児サービス(要予約) 3月14日(木)締め切り

雲南市演劇によるまちづくりプロジェクト実行委員会 糸川

Tel 0854-42-1155

## その他

### お詫びと訂正

広報やすぎ「どげなかね」1月号(12月20日発行)の記事に誤りがありました。

## スマホで 広報やすぎ

スマートフォン専用アプリ「マチイロ」で、広報やすぎをご覧いただけます。

政策秘書課

Tel 23-3010



お詫びして訂正します。

訂正箇所 17ページ「相続

による所有権移転登記が免

税になります」の申請期限

### 訂正箇所

(正) 平成33年3月31日

(誤) 平成32年3月31日

問 松江地方法務局登記部門  
Tel 0852-32-4220



▲表彰を受けて喜ぶ組合の皆さん。(1月31日、米子市で開催された農業関係のシンポジウム後)

## シバザクラの里がトリプル受賞 猿隠高原の永田集落 (広瀬町東比田)

**集落を守るための取り組み**  
猿隠山の麓に広がる猿隠高原。山間部特有の高低差のある水田が広がります。清流が引き込まれた田植え直前の水面に反射する紅白のじゅうたん。その美しい景観を求めて連休前後、多くの人が永田地区を訪れます。  
水田のあぜ(法面)にシバザクラを植栽する事業は、平成24年から同地区で始まりました。目的は農作業の軽減。年4回程度のあぜの草刈り作業を不要にするためです。

「平野部と違い農地を維持しなければ、さらに離農が進む。あぜの草刈りは今なお手作業で、急斜面という危険が伴い大きな負担になっていた」と話すのは、永田集落営農振興組合(田邊順通会長)の事務局長仙石晃さん。「農業がなくなると集落が廃れます。また、ここに住む必要がなくなり、農地を守るために事業をする必要があった」と語気を強めます。

### 2年間みっちり話し合い

「危機感はあるものの初めはなかなか進まなかった」と振り返る仙石さん。「最初の2年は集落内で徹底的に話し合いました。」

一回目の視察では、現地を目の当たりにして「これはできない」と誰もが思ったと明かします。しかし、花が咲き乱れる時期に行った2回目の視察では「その景観に皆がやる気になった」と言います。平成26年には1・3畝で植栽がスタート。今では6・5畝にまで範囲が広がりました。



▲時期になると辺り一面に甘い香りが漂います。5月3日にはシバザクラ祭りを開催します。

一方、「集落内で共通の話題ができ、住民同士のつながりが強くなった」と、別の効果を仙石さんは語ります。高齢者でもできる草取りや小学生の体験作業など、「花」によつて住民のモチベーションが高まったと言います。

## 編集後記

安来市の人口と世帯数 H31.1.31現在

人口合計 / 38,902人  
(男:18,647人 女:20,255人)  
世帯数 / 14,345世帯

- 資源保護のため、この広報紙は再生紙を使用しています。
- 広報紙にあなたの写真が載りましたら、差し上げますのでご連絡ください。
- 自治会宛の発送等につきましては、地域振興課(☎23-3067)までご連絡ください。



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用